



豊饒なる色彩 ウズベキスタンの布と器



開催中

Uzbekistan
2009年3月8日^{sun}～6月28日^{sun}

開館時間／午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日／火曜日（祝日の場合は開館）

入館料／一般1200円

高・大学生800円／小・中学生無料

70歳以上の方、20名様以上の団体 100円割引

障害者手帳をお持ちの方は無料、介護の方1名まで600円

被爆者手帳をお持ちの方は無料

『豊饒なる色彩 ウズベキスタンの布と器』展の内覧会が、去る3月7日、ご来賓、報道の方々をお迎えして執り行われ、本年も平山郁夫シルクロード美術館は幕を開けました。東西文化が交差するシルクロードの要衝として栄えたウズベキスタン。わが国にとってはいささか馴染みがうすい国ですが、実はいにしえより絹や綿花の生産がさかに行われ、さまざまな染織の文化が花開いた土地でもあります。本展では大胆なデザインと鮮やかな色彩が特徴の染織品を中心に、崩壊の一途をたどる現地の陶芸活動を支える意味で収集された陶器類約30点など、シルクロードの象徴ともいべきウズベキスタンの文化と芸術をご紹介します。

同時に2008年春に平山郁夫が身近な草花たちを描いた色紙約20点と、2009年に完成をみた最新の素描シリーズ約15点を初公開しております。名もなき花々や日常の果物にむける画家の繊細な眼、揺るぎない描線で描かれたシルクロード各所の遺跡…画伯の新たな画境が展開されております。壮大な本画とはまた一味ことなる素描ならではの魅力をご堪能ください。



「バミラの遺跡 シリア」
素描 2008年



「古代ローマの遺跡
エフェソトルコ」
素描 2009年



講演会

講演会〈当日入館者聴講無料〉

4月25日^土 午後2時～3時30分

「中央アジアの陶器」

講師：孫崎 享（元ウズベキスタン共和国大使）

5月30日^土 午後2時～3時30分

「ウズベキスタンの染織」

講師：道明三保子（文化女子大学名誉教授）



オープニングの様子。多くのご来賓にご出席いただきました。



ウズベキスタンの思ひ出

館長 平山美知子

はじめてウズベキスタンの首都タシケントにいったのは、まだ旧ソ連時代の一九六八（昭和四十三年）八月の暑い日のことでした。市内では平山と私のたった二人きりで、案内はKGBの様なこわいおじさんだったので、びくびくして過ごしました。その二日間が終わってサマルカンド、ブハラにいった時はそんなこわい案内人はおらず、他国の観光客と下手な英語でなんとなく話し合ったのが、又楽しい思ひ出です。

一番驚いたのはウズベキスタンの女性達が着ている派手な経緋（なかつり）、アブルやアドラス

は今では何も残っておりませんが、中央アジアの女性達と私達がシルクロードでつながっていた証明のように思えるのでした。そんな私の気持ちを通じたのか、いろいろな人達が布を持って来てくれました。新しいものは少なく、古いものが多いのが



（経糸が絹、緯糸が綿の緋）でした。それは私が子供の頃着せられた銘仙（めいせん）の着物と同じだったからです。四、五歳の頃の緋の着物を着た私が、とみといふ姉と写っている写真があります。そんな銘仙の着物



銘仙を着た私と姉や

私達には嬉しかったものです。そのようにして買い求めた古い布が、この様に展覧会場に見事に展示されると、どれも立派にみえて、又ウズベキスタンにゆきたくなくなるのです。



ウズベキスタンにて撮影

Collection

コレクション紹介

— 弥勒菩薩交脚像 —



弥勒菩薩交脚像
パキスタン、ガンダーラ出土
2-3世紀 高62.0cm 灰色片岩

お釈迦様が入滅された後、この世に下生し、仏となって衆生を救済するという弥勒菩薩の像。ガンダーラの菩薩像は、がっしりとした体躯に豊かな衣装、豪華な装身具を纏って、若き王侯貴族の姿をとりますが、弥勒菩薩は髪の一部を頭頂に結んで残りを肩におろし、左手に水瓶（欠損）を持つなど、出身階級であるバラモンの姿を映しています。頭頂の髪の結び方はギリシアの若者の髪型クロービュスに、足首を交えた交脚坐法は中央アジアの騎馬民族の王侯に由来するといわれています。（常設展示中）

青少年企画の実施

陶芸教室

こんな動物いたらいいな
くぼくたちわたし達が考える

怪獣をつくる！



古代より人は常に空想の世界を楽しみ、美術館の展示品の中にも空想の動物が沢山描かれています。「こんな動物いたらいいな。怪獣を作ろう」のキャッチコピーに惹かれてか、定員をオーバーする大盛況の企画となりました。8月の最終土日の2日間、陶芸家の佐藤笑喜先生、青少年企画ボランティアスタッフの皆さんの指導の下、粘土を実際にこねながらイメージを練り、様々な動物や器を形作っていました。あつという間に形にしていくな、何度もやり直しをする子など、最後に各自の自信作と一緒に記念撮影をして終了しました。2週間後、見事に焼き物として仕上がった作品を受け取りに来た子供たちのすばらしく輝いた笑顔で、この企画の大成功を確認することができました。

日本画教室

日本画との出会い

日本画家鳥山先生&小田原先生と

日本画を描こう！



日本画材の岩絵の具や原料の鉱物見本に興味津々な付き添いの保護者、日本画家の鳥山玲先生、小田原千佳子先生が事前に準備してくださった見本のクリスマスカードやニューイヤーカード仕立てのミニ色紙に見入る子供たち。まさに「日本画ってなあに」が少しずつ分り、実習に入りました。使い慣れない岩絵の具の特徴などお二人の講師の先生の適切なご指導でミニ色紙2枚、色紙1枚を仕上げました。出来上がった作品を前に講師の先生の講評をいただき散会しました。それぞれ仕上げたミニ色紙は素敵なクリスマスカードやニューイヤーカードとしてお友達や家族の元に届けられたことでしょう。

第2回

スタッフ研修旅行

後記

秋晴れの10月21日(火)、美術館休館日を利用し琵琶湖の畔の「佐川美術館」へのスタッフ研修旅行を実施しました。いくつかの研修先の候補の中から、遠方の「佐川美術館」に決定した理由は、平山郁夫作品の収蔵数では国内1、2を誇るということで、ぜひ一度訪れたいという強い希望があったからです。

中央道をひたすら西に：車窓に映る景色は、まさに紅葉が真つ盛りの長野県からこれから紅葉の始まる関西圏へと進み、琵琶湖畔まで一気に走破。途中石山寺の参拝、昼食を経て、目的地へと到着しました。

敷地の大部分を占めている水庭に浮かぶように建つ「佐川美術館」にまず圧倒されつつも、水面に映る光の揺らめきに心癒され、いよいよ館内へ。平山郁夫作品室では日頃見慣れた作品とはまた違ったすばらしさに感動し、10名1班ごとに見学させていただいたお茶室では水の中に座しているような錯覚に陥り、非日常のひと時を堪能することができました。もちろん、途中お土産を購入する楽しさも充分味わい、帰路につきましたが、これだけの強行軍にも関わらず、疲れよりも充実感が上回った旅となりました。



「豊饒なる色彩」展 関連講演会

場所:平山郁夫シルクロード美術館・ラウンジ

4月25日(土) 午後2時~3時30分

講師:孫崎 享(元ウズベキスタン共和国大使)

題目:「中央アジアの陶器」

5月30日(土) 午後2時~3時30分

講師:道明三保子(文化女子大学名誉教授)

題目:「ウズベキスタンの染織」

講演会

体験教室

組紐体験教室~ウズベキスタンの色を組む~

5月31日(日) ①午前10時30分~12時30分

②午後2時~4時

講師:道明三保子(文化女子大学名誉教授)

参加費:2,000円

対象:大人(保護者同伴の場合子どもも参加可)

染色体験教室

5月23日(土) 午前10時~午後3時(1日4回・約1時間)

6月20日(土) 午前10時~午後3時(1日4回・約1時間)

10月17日(土) 午前10時~午後3時(1日4回・約1時間)

講師:中村まり子(染色家)

参加費:3,000円~(染める材料によって異なります)

対象:小学4年~大人

日本画体験教室

9月26日(土) 午後2時~4時

講師:鳥山 玲(日本画家)

小田原千佳子(日本画家)

参加費:1,000~2,000円(材料によって異なります)

対象:小学4年~大人

体験教室

子どものためのワークショップ

①5月2日(土) (1日2回開催・約1時間半)

GW企画

「シルクロードの民族衣装って!?~着たり作ったり~」

②7月28日(火)

夏休み企画「うちわや色紙に筆で描こう!」

③8月4日(火) (1日2回開催・約2時間)

夏休み企画「粘土で聖なるカップ『リュトン』を作ろう!」

④8月22日(土)

午前10時、午後2時(1日2回開催・約1時間半)

夏休み企画

「親子で染めよう 藍の生葉で絞り染めに挑戦!」

⑤10月25日(日) (1日2回開催・約2時間)

秋企画「木の実でシルクロードの怪獣をつくろう」

対象:小学1年生~中学生

参加費:無料~1,000円(プログラムによって異なります)

キッズ
プログラム

『ウクライナの歌姫

シルクロードの草原を歌う(仮題)』

10月13日(火) 午後2時~4時(予定)

演奏者:オクサーナ・ステパニウック

(ソプラノ・バンドゥーラ演奏)

場所:平山郁夫シルクロード美術館・第6展示室

参加費:2,000円(予定)

コンサート

4 APRIL							5 MAY							6 JUNE						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3						1	2		1	2	3	4	5	6
5	6	7	8	9	10	11		3	4	5	6	7	8		7	8	9	10	11	12
12	13	14	15	16	17	18		10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19
19	20	21	22	23	24	25		17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26
26	27	28	29	30				24	25	26	27	28	29	30	28	29	30			
								31												
7 JULY							8 AUGUST							9 SEPTEMBER						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4							1			1	2	3	4	5
5	6	7	8	9	10	11		2	3	4	5	6	7		6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18		9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25		16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31			23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30		
								30	31											

特別展「豊饒なる色彩 ウズベキスタンの布と器」 講演会
特別展「ガンダーラ 一仏像のふるさと」 体験教室・イベント

備考:2008年度より、土曜・日曜は小中学生無料となりました

お知らせ



増築を終えて設備整う

庭園についてラクダ3頭が揃いました!陶製で出来ているので誰でも背中に乗ることができ、来館者の人気者です。美術館を訪れた記念にラクダの背に乗って遠い砂漠に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

展示室は全6室になり、休憩室も自販機のほか図書コーナーや映像コーナー、インフォメーションコーナーが集まり充実するなど、美術館をより楽しんでいただけるよう設備を整えました。緑の風景を望む明るいラウンジで、美術鑑賞のあいまにお茶でほっと一息ついてください。

2009年 夏期展覧会のお知らせ
『ガンダーラ 一仏像のふるさと』
7月5日(日)~12月13日(日)
仏陀像、菩薩像、仏伝図、浮彫、装身具など約100点を展示します。

* 内容は変更する場合があります。
詳細は美術館までお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。



財団法人
平山郁夫シルクロード美術館

平山郁夫シルクロード美術館ニュース 第8号 平成21年3月30日発行
発行 財団法人平山郁夫シルクロード美術館
〒408-0031 山梨県北杜市長坂町小荒間2000-6 Tel 0551-32-0225
URL <http://www.silkroad-museum.jp>